

前回 4 月 24 日の例会記録

出席の状況

会員数 55名 (内出席免除 2名) 出席者数 42名 欠席者数 13名

出席率 77.78% 前々回訂正 88.89%

欠席者 入江, 加戸, 金子, 川本, 河村, 菊井, 家守, 小松原, 熊野, 西岡, 鈴木, 植田, (渡辺)

S . A . A .

岡本(和)会員: 第3回IDMにご参加の皆様、お疲れ様でした。堀川会員には日本のロータリーの黎明期について詳しくお話いただきました。ありがとうございました。

末吉会員: 米山奨学生、王さん、ようこそ。1年間よろしくお願い致します。

・先日の第3回IDM参加の皆様、お疲れ様でした。

氏房会員: 王さま、1年間北西ロータリーで楽しんで下さい。

堀川会員: 米山奨学生の王珮珣さんを歓迎して。カウンセラーとしてこれから1年よろしくお願い致します。

大饗会員: 王珮珣様、ようこそ北西RCへお越し下さいました。楽しく1年間を過ごして下さいますように。

・4月中旬より吉野桜で花見をし、先週は仙台へ会議に行き、まだ桜は私達を歓迎してくれていました。この春は桜づくしで楽しい日々が過ごせました。

竹本会員: 米山奨学生 王珮珣様、いらっしやいませ、頑張ってください。

笠原会員: 山下先生、先日は大変お世話になりました。スマイルします。

樋口会員: 昨日、西大寺マラソンに参加してきました。岡山市内での10kmの大会は唯一の大会なので、多くの参加者でにぎわいました。暑かったですけど、楽しめました。タイムは45分。まだまだです。

楠会員: 先日は結婚記念日のお祝いのお花を頂きありがとうございました。妻も大変喜んでおりました。

9件 26,000円 (累計 1,144,000円)

会長報告

会長 岡本 和 夫

先週末、所用と観光のため東京へでかけました、フィギュアスケート国別対抗戦の女子とベアのフリーを観戦し、日本の優勝を見届けました。TVでご覧になった方もいるでしょうが、各選手の情感あふれるみごとな演技と会場の一体感はすばらしいもので、日本の樋口・三原両選手は優勝に大きく貢献しました。日曜日には、さいたま市の武蔵一宮の水川神社、盆栽の町、そして鉄道博物館を見学しました。



水川神社の北にある盆栽町は、関東大震災で被災した東京小石川の盆栽業者がさいたまの地に集団で移住して町作りをした所です。盆栽業者と愛好家が集まり、盆栽を十鉢以上保有していること、平屋に限る、生け垣にする、門戸は開け放しにするなどの条件をつけて町作りにあたりました。最盛期には30軒ほどあった盆栽園も今では5軒を数えるのみとなりました。近くには盆栽美術館があり、樹齢80年といった名品が数多く飾られており、日本に息づく盆栽の文化にふれることができました。

鉄道博物館では、明治以来の鉄道の歴史を車両を通して学習することができました。新橋-横浜間を走った機関車やお召し列車、特急「こだま」、寝台特急「あさかぜ」など、数多くの車両の展示や新橋駅、上野駅のプラットホームの再現があり、明治以降鉄道とともに発展してきた日本の足取り、国民の生活ぶりをうかがい知ることができました。首都圏の路線ごとの車両の色分けが始まったのは中央線が最初で、何色にしようか迷ったあげく、ある職員の奥さんのセーターの色がオレンジ色であったのでその色に決定したという裏話もありました。転換点は、列車火災をはじめとする国鉄時代の事故、新幹線の開業そして国鉄の民営化であったと感じました。鉄道好きの方はお子さんとともに一日楽しむことができます。

新橋駅の銀座口には、岡山・鳥取のアンテナショップがあります。東京における両県の観光・移住・物産の販売促進の前線基地ですが、なかなかの賑わいをみせていました。先週の高次氏の岡山の魅力と潜在能力の高さのお話にもありましたが、移住者が増え、交通の結節点を生かした県の発展を県民のひとりとして望みながら帰途に着きました。

幹事報告

幹事 末吉 賢 多

① 先週の「第3回IDM」には多くの皆様にご参加いただきありがとうございました。

② 5月1日(月)の例会は、定款第8条第1節により、取り消しとなっておりますのでよろしくお願い致します。

③ 盲導犬クラブ会報誌第86号、他クラブ週報を回覧いたします。



米山記念奨学生奨学金授与

米山奨学生 王 珮珣(オウ ハイシュン)

出身国 中国

期 間 2017年 4 月 1 日～2018年 3 月31日

大 学 岡山商科大学



地区研修協議会報告

★会長部門

次期会長 大 饗 よし江

「ROTARY : MAKING A DIFFERENCE」「ロータリー:変化をもたらす」世界に、地域に、人々の人生に「変化をもたらす」

◎環境の持続性:植樹 2018年4月22日の「アースデイ」までに会員1人が1本の植樹:合計120万本

◎公共イメージと認知度の向上 地区補助金を活用してロータリー活動を身近なものに感じてもらう

◎TAKE ACTION 成長戦略として10年度を想定して40歳以下の若い会員の掘り起しと女性会員の増強に努力する

◎何事も「FAIR PLAY」のスピリットを大切に明るく、楽しいクラブを目指す



★幹事部門

次期幹事 樋口 芳紀

幹事研修では、

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1) 次年度の地区の資金予算(案)の説明・承認 | 8) ロータリークラブセントラル報告のお願い |
| 2) 地区組織図 | 9) 地区ホームページの開設のご案内 |
| 3) 地区ガバナー公式訪問日程 | 10) 地区行事予定表 |
| 4) 新会員へのバナー贈呈 | 11) 2017-18年度地区大会のご案内 |
| 5) 次年度植樹プロジェクト | 12) ロータリー米山記念奨学会資料 |
| 6) 地区公共イメージ | 13) ロータリーカレンダーご案内 |

7) 向上委員会の活動、地区報告・送金等の主要事務

以上の説明がありました。また次年度に検討・報告していくようにさせていただきます。

その後、延原パストガバナーにお話しをしていただき、岡山南ロータリーが県下では会員数の多いクラブ。その中での幹事経験をお話ししていただきました。

まず1番に、幹事のポジション(立ち位置)をよく理解していくこと。

1) クラブ細則、ルールに則り行っていくことが大事です、ただ真真正直に進めていくと方向を間違えることもある。諸先輩方にも相談しつつ会長と進めていくことも大切です。一生懸命の気配を行う。

2) 会長のサポート及び下準備を常に、最低でも一日一回は連絡をとりコミュニケーションを交わす事が大切

3) ロータリー事務局、担当者との関係を大切にすること

ロータリアンの仕事と事務局の仕事とを区別して、事務局と良い関係を保ちながらクラブ運営が出来る様にする。

4) クラブの資金を健全に運営していく 委員会の予算をバランスよく運営していくこと

5) 幹事の方は、ロータリー手帳を持ちなさい。 ためになることが書いてあります。

沢山のお話を聞きましたが、最後に言われたのは、「会長のいい年度にすること!それが幹事の役目であり、幹事次第です。」



★職業奉仕部門

次期職業奉仕委員長 相原 利行

1. 職業奉仕について

ロータリークラブにおける職業奉仕とは、各会員が自らの職業における職責を、その過程及び結果において全うすることにより社会に貢献することであり、その倫理性を高めることにより、自らの職業の社会的地位の向上につなげることである。

2. 次年度の活動計画案について

(1) 会員の所属先の経営の一助となるよう、「職業における倫理性の向上」及び「経営における収益性の向上」に関する内部卓話または外部卓話を、各1回実施する。

(2) 会員の職業サービスにおける高い倫理性を維持するため、例会において「四つのテスト」の唱和を実施する。

(3) 例年と同様に、会員の所属先の従業員を対象に、優秀な従業員を募り表彰する「優良従業員表彰」を実施する。

(4) 青少年奉仕委員会と連携のうえ、各会員の職業の専門分野をテーマに、中学・高校生を対象とした出前教室を実施する。

(5) 各会員の職業の専門分野に関して、合同で「一日無料相談会」を開催する。



★青少年奉仕部門

次期青少年奉仕委員長 鴨井 利典

協議会の内容

①各クラブで開催されている青少年奉仕に関する活動の紹介。

・スポーツ関連では、各種スポーツ大会の開催、支援、文化・芸術関連では、スピーチコンテストやロボットコンテストなど、その他、中学生災害ボランティア研修、短期交換留学生プログラムなど。

②今後の計画 現在の事業の継続開催、中高生対象の講演会、青少年とコラボした地域観光PRなど。

③各種問題点の提起とカウンセラーによるアドバイス。

④クラブの危機管理について。

・留学生の受け入れにあたり、異文化による誤解や訴訟にならないよう、クラブとしての指針を協議すること。

・特に青少年と接する場合に気を付けることはクラブ全員が理解しておくこと。

・留学生・青少年には4Dルールを良く浸透させること。

[4Dルール] 1. DRIVE 運転させない 2. DRINK 飲ませない 3. DRUG 有害ドラッグ 4. DATE 付き合わせない

いずれも違反した場合は即解除し帰国させる。飲酒・運転・恋愛等から「ハラスメント」等のトラブルにつながる。

事前アンケートに対する返答

質問した内容 青少年奉仕は、インターアクト、交換留学生を含む青少年奉仕活動であるが、そもそも「青少年奉仕」とは、青少年の奉仕活動を支援するものなのか、それとも青少年への奉仕なのか、そのあたりの指針はあるのか?

カウンセラーからの回答 ロータリーの指針としてはっきりしていることなので、いまさら言うまでもないが、「青少年が行う奉仕活動への支援」がロータリーとしての青少年奉仕である。講演会、イベント等「青少年への奉仕」はいわゆる親睦行事や社会奉仕活動の一環であるので、ロータリーが規定する「青少年奉仕」とは異なる。

来期の方針 地区補助金事業としての「講演会の実施」は決定事項であるので、100%青少年奉仕としての位置付けにはならないが全面的な協力体制で臨む。ただ今回の協議会におけるカウンセラーの話を正とすれば、過去行った青少年奉仕活動は、ロータリーの求めるそれとは異なることになる。あとはクラブの解釈と方針で決めれば良いことなので、クラブに有効な部分のみ参考にさせていただき来期の計画を立てる。



★国際奉仕部門

次期国際奉仕委員長 代理 山田 喜広

この度の国際奉仕部門での西岡委員長の代理として出席して参りました。事前にアンケートが有りましたのでその順番でお伝えします。

1、あなたのクラブは2017-18年度にどのような国際奉仕活動の計画をされていますか？

- ・2016年2月に北タイ チェンライ子供就学支援を行いましたのでその追加支援を検討中。
- ・スリランカ コロンボ内RCとの交流、友好を検討中(西岡委員長が仕事で行かれることがある為そのきっかけになった)

●友好クラブを海外に持っているクラブも多いので是非とのこと。ただ友好クラブを締結するのは簡単だが継続することの重要性を考えて検討すべきと思います。

2、あなたのクラブは、地区補助金、グローバル補助金に取り組む計画はありますか？

- ・地区補助金を使用した子供から大人まで対象の講演会を計画中。
- ロータリー財団としてはもっと申請してほしいとのこと。申請期間などタイトなところはありますが財団として出来るだけの補助をしたい。

3、あなたのクラブはロータリー優先項目である公共イメージ向上に向けての具体的な計画を予定されていますか？

- ・一般の方に「ロータリーとは」を分かり易く講演会など開催し発信する。
- ・インターアクト活動を通して若い世代に理解してもらいたい知っていただく。
- もっと今以上に公共イメージ向上に努めてもらいたいとのこと。



★社会奉仕部門

次期社会奉仕委員長 金子 栄士

私の社会奉仕委員会では今までおかやま駅前、京橋等の清掃活動が主であったと思いますが先日の研修で他のロータリークラブでは清掃に拘らず地域に貢献できる形のものが多くみられました。その中で興味をそそられたのは「こども食堂」と言う地域の貧困家庭の子供たちに週に1日か2日を日毎に夕食を100円で提供するものでした。それは今全国的に広がっているボランティアで母子家庭とか親が共働きでいつも子供一人で食事している子供達に対して行うものです。ただそれを前面に出し過ぎればいじめの対象になりかねないので一緒に高齢者(大人は500円)や一般の子供達にも出入りを自由に行っているものです。先日、高松市にもこども食堂がオープンしたとニュースでやっていました。岡山も現在オープンを進めているボランティアがあり他ロータリーでもそれに参加を検討しているようでした。こういった活動も良いのではないかと今後話を進めていきたいと考えています。研修会に出てやれるものが広がってきたと強く感じました。

クラブ情報

2016-17年度 国際ロータリー第2690地区 インターアクト地区協議会

インターアクト委員長 日笠 常信

2017年4月22日(土)15:30～、4月23日(日)9:00～ 鳥取県米子市 米子全日空ホテル
 ホスト校 米子松蔭高等学校インターアクトクラブ ホストRC 米子東ロータリークラブ
 参 加 岡山理科大学附属高等学校インターアクトクラブ他 岡山北西ロータリークラブ他
 4月22日 15:00 登録受付

15:30 本会議 第41回インターアクト地区大会について等

本年度地区大会は7月29日(土)～7月30日(日)に鳥取県大山山麓にて開催決定
 ホスト校、ホストロータリークラブは本協議会と同じ

17:30 懇親会

4月23日 9:00 分科会 高校教師及びロータリー各分科会

9:45 本会議 分科会報告・協議

11:00 閉会

当クラブ参加者:IA委員長 日笠常信、IA副委員長 河村定彦、顧問教諭:是沢晋哉先生、小川枝里子先生
 来年の地区協議会は2018年4月19日、20日に倉敷市で開催されます。関係者は出席をお願いします。



第3回 IDM

幹事 末吉 賢多

4月18日18時30分より、「割烹かどや」において、第3回IDMを開催いたしました。当日は、19名の会員が参加し、ロータリー情報委員会 堀川委員長より、日本にロータリーが伝わった歴史・設立時の活動等の教示を受けました。また、その後は会員同士での懇親を深めました。



5月お祝い行事

例会情報

本日のメニュー (5月8日(ミリオンダーラミール))

井 ピーチポーク角煮丼(刻み野菜(大根、人参、水菜、貝割)温泉玉子 溶き辛子(岡山県産こしひかり))

小 鉢 穴子南蛮漬(焼白葱 唐辛子) 赤出汁(小蛤 刻み葱 若芽 粉山椒) 香の物 三種

次回のメニュー (5月15日)

サーモンのタルタル グリーンマスタード風味 美星三元豚のロースト 酸味の効いた野菜のソース

デザート コーヒー パンとバター